



金融マンの目で見、識る資料

平成19年度下期（19年10月～20年3月）  
名古屋地方裁判所 競売物件 [開札・落札] 分析

開札・落札物件編

平成20年8月

不動産金融のシンクタンク  
株式会社 三友システムアプレイザル

不動産金融研究所

SANYU SYSTEM RESEARCH INSTITUTE (SSRI)

TEL 03-5213-9750

FAX 03-5213-9760

このレポートは地方裁判所が公表した情報に基づいて作成しております。件数、期日、金額等については、現時点のデータと差異がある場合がございますのでご注意ください。また、注意して読んでいただきたい項目については、弊社小冊子「レポートの見方」もございますので、ご希望の方は上記までお申出下さい。

平成 19 年度下期（平成 19 年 10 月から平成 20 年 3 月まで）に、名古屋地方裁判所（豊橋支部扱いを除く）において競売の開札日が到来した物件の分析を行った。開札期日到来物件数なので、地裁の発表する競売申立受理件数とは異なる。

### まとめ

- ☆ 開札件数は減少が続き、ピーク時の 3 割の水準。
- ☆ 当年（H19）受理物件のウエイトは拡大を続け 9 割を超えた。
- ☆ 小額物件（売却基準価額ベース：1 千万円未満）の占率が高い（6 割強）。
- ☆ 応札者数大幅減少（前期比▲16%）。
- ☆ 落札価額対市場価額倍率は、前期比僅かに低下するも依然として 1.16 倍と高い。

## 開札動向

### I 開札件数

- ・ 開札件数は 465 件で前期比▲138 件（▲22.9%）と大幅に減少した。

[第 1 表] 月別開札件数表

H19年度下期	名古屋	東京	大阪	名古屋H19年度上期	件数
	件	件	件		件
H19年 10月	78	274	208	H19年 4月	154
11月	66	224	117	5月	81
12月	56	199	121	6月	88
H20年 1月	70	96	142	7月	84
2月	108	292	184	8月	62
3月	87	174	208	9月	134
合計	465	1,259	980	合計	603

- ・ 件数を長期トレンドで見ると、H15/上期(1,495 件)をピークにその後は傾向的に減少を続け H19/下期はピークの 3 割の水準にまで低下した。

〈第 1 図〉 開札件数推移

